



大松台

〒206-0034 東京都多摩市鶴牧6丁目4

令和7年8月29日号

TEL 042-337-4010



前期を振り返り、そして後期へつなぐ

校長 齊藤 康人

大規模修繕工事も本格化し、西側校舎内の教室や廊下、トイレ等がきれいになりました。保護者、地域の皆様には、ご不便をおかけしたことと思いますが、ご協力をいただき感謝申し上げます。工事は来年度まで続きます。さらにご不便をおかけすることになりますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

今夏も体温を上回るほど異常な暑さやゲリラ豪雨、線状降水帯が発生する中の大雨による土砂災害等が起こりました。帰省先やご親戚等で被害にあわれた方もおられるかもしれません。心よりお見舞い申し上げます。

来週から学校生活が再スタートします。元気な子供たちとの再会が楽しみです。体調と生活リズムを整え、皆さんと笑顔でいさつを交わしたいと思います。

さて、9月19日が前期終業式となります。前期終了までの残り3週間をどのように過ごし、後期の生活につなげていくのかが重要であると考えます。

7月に児童に実施したアンケート結果があります。「学校生活は楽しい」という設問に、93%の児童が肯定的な評価をしています。この回答がなにより嬉しく思いました。また、もう一つ嬉しかったことが、「授業で学んだことが分かる」という設問に対し、92%の児童が肯定的にとらえていました。さらに「全く当てはまらない」と回答した児童が0%でした。日々の学校生活の中で、たくさんのこと学び、吸収した児童が多くいたことに喜びを覚えます。

一つ課題を挙げるならば、「分からないことを聞いたり調べたり、自分から学習に取り組んでいる」という児童が82%でした。授業は受け身になるよりも、「したい!」「やりたい!」と考え、主体的に関わってほしいと思います。そのために教職員は、児童一人一人のことを支え、励ましていきます。友達の考えも取り入れて生かしながら、より深く考えられるようにしていけると良いと思います。そのような態度で前期の残り3週間の授業に臨み、後期の生活でさらに「できた」と児童が感じられる機会を多くもてるよう指導していきます。

後期が始まると、運動会に向けた活動が始まります。校外学習や展覧会に向けた活動も並行して行います。一日一日を大切に、充実した日々を送ることができるよう言葉を掛け、励ましていきます。引き続き、教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

＜令和7年度 校内研究＞

児童の主体的・対話的な学びをめざして ~国語科指導を通して~

本校の教育目標の一つは「すすんで学ぶ子」です。これは「主体的な学び手」とも言い換えられると思います。この言葉から、皆様は児童のどのような姿を思い浮かべるでしょうか。

与えられた課題に対してすすんで取り組めることも、もちろん大事です。しかし、それだけでは急速に変化していくこの時代を生きていく力としては足りないといわれています。自ら課題を発見し、課題解決に向けて自ら判断し、自ら考えを表現していく力が求められています。児童がこのような「すすんで学ぶ子」「主体的な学び手」となれるよう、本校では今年度は主に国語科を通して授業の研究を進めています。

5月と6月には、それぞれ講師の先生をお招きして教員研修を行い、主体的・対話的な学びのための指導計画や指導方法等を学びました。

7月には、2年生『ミリーのすてきなぼうし』の授業研究を行いました。お話の好きなところや、気になるところなどを児童がすすんで見付け、友達に伝える姿がたくさん見られました。授業研究の後にはいつも教員で協議を行い、さらに、講師の先生からの指導・講評をいたくことで、研究を深めています。

10月は中学年、1月には高学年の授業研究を行う予定です。

(研究推進部)

～保護者会について～

夏休み明けすぐですが、保護者会を実施いたします。どうぞよろしくお願ひいたします。

☆実施場所や内容など、詳細につきましては、学年だより等でご確認ください。

～前期終業式 9月19日(金) 後期始業式 9月24日(水)～

終業式、始業式を上記の日程で実施いたします。終業式の日は、通知表「あゆみ」などを持ち帰りますので、家庭でご確認ください。また、前期の生活の振り返りと後期の生活の見通しについて、お子さんとお話するきっかけにしていただけたらと思います。

なお、後期始業式の日に、表紙をあゆみファイルに綴じて、ご返却ください。詳細は、後日配信される『通知表「あゆみ」についてのお知らせ』にて、ご確認ください。